

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

会社名： BASF ジャパン株式会社
住所： 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー21階
担当部門： 農薬事業部 開発登録部
FAX番号： 03-3796-9417
緊急連絡先： 0120-014660(フリーダイヤル) 案内に従って選択
(財)日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
中毒110番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料)
365日 24時間対応
(つくば) 029-852-9999 (情報料無料)
365日 9~21時対応
医療機関専用電話 (大阪) 072-726-9923 (1件 2000円)
365日 24時間対応
(つくば) 029-851-9999 (1件 2000円)
365日 9~21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報提供料1件につき
2000円を徴収します。

整理番号： 30269249/SDS_CPA_EU/EN_JP

作成日： 2006年08月08日

改訂日： 2011年01月14日 ver. 5.0

製品名(化学名、商品名)： ツインパックフロアブル

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物

化学物質名	含有率 (%)	化学式又は 構造式	官報公示整理番号 化審法/安衛法	CAS No.
酸化フェンブタズ; ビス〔トリス(2-メチル-2-フェニルプロピル)ホスホリル〕ホスホン酸又は ヘキサス(β,β-ジメチルフェニル)ジスチルホスホン酸; エトキサゾール; (RS)-5-tert-ブチル-2-[2-(2,6-ジフルオロフェニル)-4,5-ジヒドロ-1,3-オキサゾール-4-イル]フェニトール その他、補助成分	22.5 10.0 67.5	$C_{60}H_{78}OSn_2$ $C_{21}H_{23}F_2NO_2$	- -/8-(7)-1163	13356-08-6 153233-91-1

酸化フェンブタズ： PRTR法(1種387)、労安衛法名称を通知すべき化合物

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

3. 危険有害性の要約

[GHS 分類]

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入、ミスト）	区分2
	皮膚腐食性・刺激性	区分3
	眼への重篤な損傷・刺激性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分外
環境に対する有害性	特定標的臓器毒性（反復暴露）	区分外
	水生環境有害性（急性）	区分1
	水生環境有害性（慢性）	区分1

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

[GHS ラベル要素]

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

飲み込むと有害

吸入すると極めて有毒

軽度の皮膚刺激

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

(予防対策)

使用前に取扱い説明書入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。この製品を使用する時に飲食、または喫煙しないこと。粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。呼吸用保護具を着用すること。保護眼鏡/

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

保護面を着用すること。保護手袋を着用すること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。必要な時以外は、環境への放出を避けること。

(緊急対応)

飲み込んだ場合は、口を漱ぐこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。吸入した場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、直ちに医師に連絡すること。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。また直ちに医師に連絡すること。皮膚に付いた場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。漏出物を回収すること。

(保管)

施錠して保管すること。

(廃棄)

内容物/容器を法、条例等に従って安全に処理すること。または都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理すること。

4. 応急処置

一般的なアドバイス：

皮膚、眼、衣服への接触を避ける。汚れた衣服は取り替える。気分が悪い場合：医師の診断を受けること。医師に容器、ラベル、安全データシートなどを見せること。

吸入した場合：

安静にし、新鮮な空気の場合に移動させ、安静に保ち呼吸を楽にさせる。医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：

直ちに水と石鹼で十分に洗い流し(15分間以上)、刺激が続くようであれば医師の手当てをうける。

眼に入った場合：

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、医師の手当てを受ける。中毒情報センターや医師の指示がないかぎり吐き出させないこと。意識がない場合や痙攣を起こしている場合には、口から何も与えてはいけないし、吐き出させてもならない。

医師への注意：

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

対症療法を行う（薬物除去、機能回復）。特定の解毒剤はない。

5. 火災時の措置

消火剤：

散水、噴霧水、二酸化炭素、消火泡、粉末消火剤など。

特定危険性物質：

一酸化炭素、一酸化窒素、ハロゲン化合物類が発生する恐れがある。

防護服等：

自給式呼吸器及び耐薬品/防火防護服を着用する。

その他：

火災ないしは爆発による噴煙を吸わない。周辺火災では、散水により容器を冷却する。火災現場より流出した水を集め、排水経路に流れ込まないようにする。暴露した物及び本物質が混ざった水は回収し、地域の法令に従って処分する。

6. 漏出時の措置

人的注意：

暴露防止措置に記載された保護具を着用して取扱うこと。眼、皮膚及び衣服への付着を避けること。付着した衣服、下着及び靴は直ちに替える。

環境への注意：

土壌中などに流さない。排水溝、地表水及び地下水への排水を防止する。

地域の法令に従い、環境中へ漏出した数量等について関係所轄へ連絡する。

処理法：

少量の場合は、吸着剤に吸収させ回収し処分する（例：砂、おがくず、珪藻土）。大量の場合は、せき止めてポンプで容器に回収する。清掃作業は、呼吸保護具を着用して行なう。法令に従って吸着剤を廃棄する。廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付及び密閉が可能な容器とする。水及び洗剤を用いて、汚染された床及び物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。地域の法令に従い、焼却または廃棄物処理場へ運搬すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

製品のラベルの指示どおりに保管取扱いをするのであれば、特別な対策は必要ない。火災及び爆発から

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

の保護：本製品は不燃性である。

保管：

食料品及び飼料と一緒に保管しない。

その他の注意事項：熱源から遠ざける。湿気、直射日光及び凍結を避ける。

保存安定性：

保管期間：3年間安定

原則として40℃以上での保管を避ける。本製品を上記指示以上の期間あるいは指示温度以上で保存すると製品特性が変質する恐れがある。

8. 暴露防止及び保護措置

一般的な安全及び衛生対策：最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う場合には、使用説明書（ラベル）の保護具に関する記述に従うこと。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。衣服に付着した場合には直ちに替える。作業着は他の衣服と分けて保管する。食品、飲料、動物用飼料から隔離する。作業所での飲食、喫煙をしない。取扱い後は石鹸で十分に洗浄する。

研究所従事者は研究所の規則に従い、工場従事者は以下の保護具を着用する。

呼吸用保護具：

ミスト/揮発性物質が発生時に有機ガス/微粒子用空気清浄化呼吸器（例：EN143 あるいは 149, Type P3 あるいは FFPE）。

手の保護：

長期間直接付着を可能にする耐薬品性保護手袋（EN 374）（推奨：EN 374 に従った 480 時間以上浸透を防ぐ Protective Index 6：例 ニトリルゴム製（0.4 mm）、クロロピレンゴム製（0.5 mm）、ブチルゴム製（0.7 mm）など）

眼の保護：

サイドシールド付きの保護眼鏡（例：EN 166）

身体の保護：

作業内容及び暴露程度によって選択する。例、エプロン、保護長靴、耐薬品性保護衣（しぶきに備えて EN14605、ほこりに備えて EN ISO 13982 など）

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

9. 物理的及び化学的性質

性状等：液体、明るいクリーム色（類白色）

pH：7.0（20℃）

凍結点：-5℃以下

比重：1.09（25℃）

粘度：400 mPa·s

蒸気圧：データなし

自然発火性：常温の空気と接触しても自然発火しない。

10. 安定性及び反応性

熱分解性：指示どおりの保管取扱いでは分解しない

反応性：指示どおりの保管取扱いでは有害な反応は起こらない。

有害な分解生成物：指示どおりの保管取扱いでは有害な分解生成物は生じない。

11. 有害性情報

急性毒性：

LD₅₀(ラット、雌、経口)：300～2,000 mg/kg

LD₅₀(ラット、雌雄、経皮)：2,000 mg/kg 以上

LC₅₀(ラット、吸入)：0.36 mg/L（雄）、0.07 mg/L（雌）

刺激性：

皮膚刺激（ウサギ）：中等度の刺激性あり。

眼刺激（ウサギ）：強い刺激性あり。（3000倍希釈では刺激性なし。）

感作性（モルモット）：中等度の感作性あり。（Buehler法、20%の動物に陽性反応）

誤用により健康を損なう恐れがある。

12. 環境影響情報

LC₅₀（コイ）：0.057 mg/L（48時間）

EC₅₀（オオミジンコ）：0.23 mg/L（48時間）

EbC₅₀（緑藻）14 mg/L（0-72時間）

ErC₅₀（緑藻）170 mg/L（24-48時間）

ErC₅₀（緑藻）560 mg/L（24-72時間）

分解性：hexakis(2-methyl-2-phenylpropyl)distannoxane 及び etoxazole では分解性なし（OECD基準）

その他の環境毒性情報：環境中への排出については、環境法令や規制・基準に従って適切に処理する。

製品名（化学名、商品名）：ツインパックフロアブル

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従って処分する。

14. 輸送上の注意

運搬に際し、容器から漏れのない事を確認し、落下、転倒、衝突を避ける。取扱い及び保管上の注意の項に留意すること。法令に定められている運送法に従う。

15. 適用法令

農薬取締法：登録番号 第 21634 号

廃掃法

労働安全衛生法：名称を通知すべき物質（酸化フェンブタズ）

化学物質排出把握管理促進法（PRTR）：[酸化フェンブタズ 政令番号 1-387 号]

参考情報（欧州連合の規制）

危険有害性シンボル: T+, N

R-フェーズ: R22, R26, R41, R43, R50/53

S-フェーズ: S1, S13, S20/21, S26, S28.1, S35, S36/37, S45, S57

表示すべき危険有害性物質：酸化フェンブタズ、エトキサゾール

16. その他の情報

引用文献：B A S F 製品安全データシート（30269249/SDS_CPA_EU/EN）

Safety Data Sheet：Etoxazole TG（YASHIMA CHEMICAL INDUSTRY CO. LTD.）

本安全性データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規制を遵守してください。

17. 改訂履歴

作成日： 2006年03月24日 Version 1

第1回改訂日： 2006年09月09日 Version 1-2

第2回改訂日： 2007年08月10日 Version 1-3

第3回改訂日： 2008年01月31日 Version 2

第4回改訂日： 2008年11月14日 Version 3

第5回改訂日： 2009年10月01日 Version 4

第6回改訂日： 2010年01月15日 Version 4.1

整理番号 : 30269249/SDS_CPA_EU/EN_JP

作成日 : 2000年03月17日

改訂日 : 2011年01月14日 ver.5.0

製品名 (化学名、商品名) : ツインパックフロアブル

第7回改訂日 : 2011年01月14日 Version 5.0